

サンプル商品の国際輸送チェックリスト

参考資料

JETRO

<input type="checkbox"/>	サンプル輸送を行う商品は、3商品（3SKU）以内です。また、商品の種類ごとに重量制限があります（詳細はP68～70「サンプル商品の重量制限」を確認）。ただし、重量制限内であっても輸送できるサンプル商品は1商品あたり最大2kgまでです。 例えば、同じフリーズドライのスープだが、パッケージ違いで醤油味・コンソメ味・わかめ味などで種類が異なる場合、商品数は3SKUとなります。
<input type="checkbox"/>	サンプル輸送を行う商品は、常温（40度に耐えられる）または冷凍品である。 商品は、「常温」と「冷凍」のみ受け付けます。「冷蔵」は受け付けません。「常温」商品に関して、タイ国内輸送時には最高で40度前後になる見込みです。商品の品質維持が可能かどうかご確認ください。タイ国内の保管場所は、室温25度 / 冷凍-18度で保管します。
<input type="checkbox"/>	サンプル輸送を行う商品は、賞味期限・消費期限が《3月31日（日）以降》の商品である。 商品は、4月1日（月）を持って、原則、全品廃棄いたします。
<input type="checkbox"/>	サンプル輸送を行う商品は、下記の商品を含んでいない（下記の商品は取り扱い不可）。 ①牛肉及び牛肉由来の原材料を含む加工品、②香料などでアルコールが使われている商品（酒類はOK）、③サプリメント
<input type="checkbox"/>	サンプル輸送に必要な書類に記載した商品の情報は、一般名詞（英語）を使って書いた。 例えば、「Takoyaki」は外国人には伝わらないためNGです。外国人が読んでも、その商品が何でできているのかわかるように「Japanese octopus balls」等と書いてください。
<input type="checkbox"/>	サンプル輸送に必要な書類は、本事業ウェブサイトの「マイページ」よりアップロードを行った。 「マイページ」よりアップロードいただいた書類は、サンプル輸送担当者に届きます。細かなやり取りに関しては、サンプル輸送担当者から別途メールを差し上げますので、メールのチェックが漏れないようにお気をつけください。

サンプル商品の国際輸送チェックリスト

参考資料

JETRO

<input type="checkbox"/>	<p>商品のラベル、外装箱のラベルはきちんと鮮明に読むことができる。 ラベルの文字がきちんと読めるかどうか、輸送前に今一度ご確認ください。</p>
<input type="checkbox"/>	<p>「サンプル輸送シート」で申告した物以外は、箱に入れていない。 申告した内容より量を多めに入れる、おまけを入れる、チラシやポップなどの販促物を入れるといったことは厳禁です。通関で止められる可能性があります。</p>
<input type="checkbox"/>	<p>酒瓶などの割れ物について、梱包は破損などが起きないように、十分な量の緩衝材を使って、隙間なく梱包を行った。 破損した際に「梱包が不十分であった」と判断されると、保険が降りない場合（お客様の費用負担となる）があります。</p>
<input type="checkbox"/>	<p>冷凍品について、冷凍状態を保てるように発泡スチロール箱を使用して梱包を行なった。 冷凍品については、海外輸出前に日本国内で一度開封し、ドライアイスを追加します。箱の内部に「5kg程度のドライアイスを追加出来るスペース」を用意して下さい。</p>
<input type="checkbox"/>	<p>サンプルを国内の指定倉庫に送った後、送り状のコピーを輸送担当者に送った。 倉庫での荷受け準備のため、荷物を発送後、送り状のコピーをスキャンして、サンプル輸送担当者までメール（調整中）でお送り下さい。</p>